

▼メドウェイ注 [注] <販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】 人血清アルブミン製剤（遺伝子組み換え） human serum albumin (genetical recombination) 【分類】 アルブミン製剤

【単位】 ▼25% (50mL)

【常用量】 1回 50mL

【用法】 緩徐に静注または点滴静注■50mLあたり1時間で点滴静注

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 ヒト肝細胞 mRNA に由来する cDNA を遺伝子導入したピキア酵母で産生される人血清アルブミン製剤。製造過程でウイルスやプリオン等の感染性物質混入のおそれがある動物由来材料をもちいていないが、抗ピキア酵母成分 IgE 抗体陽性患者ではアレルギーが起こる可能性が否定できない。50mL で 250mL の循環血漿量増加に相当。

【主な副作用・毒性】 ショック、アナフィラキシー、出血、肝性脳症、過敏症、頭痛、消化器症状、肝障害など多数

【代謝】 ヒトアルブミンとして異化されると考えられる (1)

【t1/2】 アルブミンとして 15～20 日 (1)

【Vd】 血管外に 60%、血管内に 40%分布 (1)

【MW】 66438.21

【透析性】 除去されない (5)

【更新日】 20220908

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。